

Rêve

PREMIUM 16

Rêve(レーヴ)はフランス語で【夢】という意味です。「お客様の夢を実現させたい」との思いでネーミングしました。
お客様と白川建設の様々な情報発信をさせていただきます。

白川建設の展示場「伝承の家」見学会

7/25(土)・26(日) 8:00～18:00

予約制

新居浜市
御蔵町

見学会では新型コロナウイルス対策を実施いたします。

～白川建設が伝える家のあり方～

家は工業製品ではありません。職人が木を組み、造っていく作品です。
一邸一邸、私たちの持てる技術と思いを注いでいます。そんな白川建設の家をぜひご体感ください。

予約・お問い合わせ

0897-41-1324

ホームページが新しく見やすくなりました。 <http://s-architecture.co.jp>

白川建設

検索



建築・企画・設計・施工

株式会社

白川建設



ロフトは熱がこもりやすいため、全てを無垢材で仕上げた。調湿性・消臭性が高まる。



キッチン裏のパントリースペース。LDKとロフト、ガレージをつなぐ中継地点でもある。



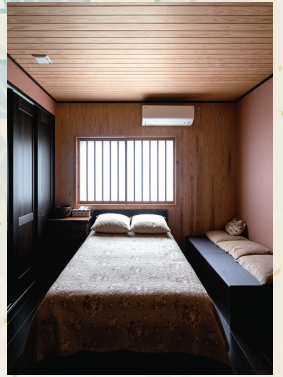
LDKには曲材の地松を施工。空間全体を吹き抜けにして、開放感を演出。柱はたてず、地松、母屋、束などで強度を確保し、大空間とした。十分な強度を持たせる木の組み方は、職人の知識と経験をフル活用している。プレカットでは実現できない価値を持たせた造りだ。



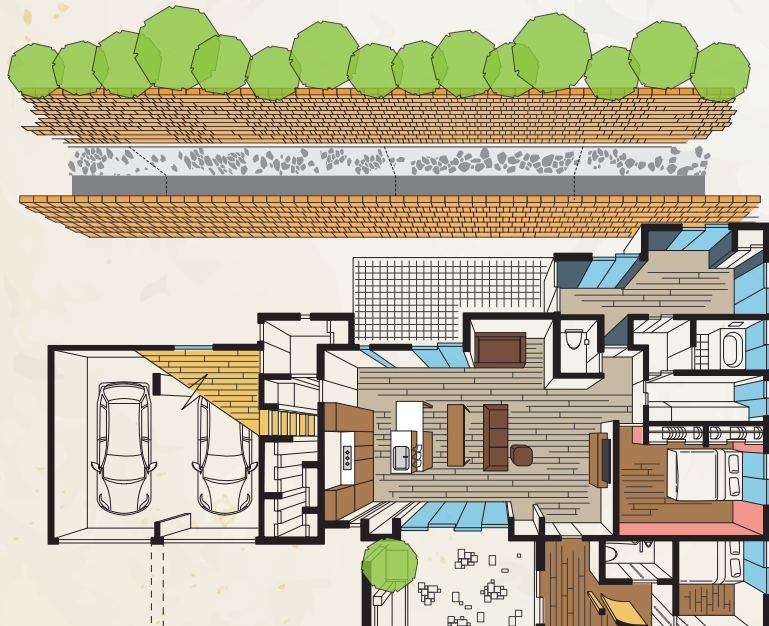
家事室と脱衣室。回遊性のある動線を意識した。洗濯機を家事室に置くことで、生活感が出にくい。白川建設では多いスタイル。



洗面室は、家族が同時に手洗いなどできるように広くしている。



主寝室は水回りの近くに配置。生活効率を上げている。



中庭には滝をイメージしたオブジェを設けた。壁の高さは周囲の環境を考慮。バーベキューやハンモックが楽しめるようなスペース。





各個室と収納は、杉の無垢材を使用。調湿、脱臭効果が高い。



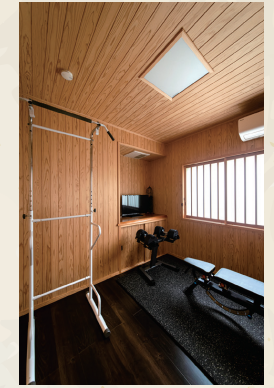
トイレの出入り口には、目隠しの壁を立ち上げた。



玄関ホールは広く取り、扉を開けた瞬間に白川建設の特徴である「木の家」が体感できる。造作の壁面収納も空間美を担う。



和室には、書院、床の間、広縁を設けた。掃き出し窓からは、庭を眺めることができる。檜の化粧柱も見どころ。



部屋に居ながら、木のぬくもりを感じることができる。



左は国の重要文化財の広瀬邸で、右が展示場。調和するようにレンガの壁をデザインした。



この土地にとけこむよう設計していった展示場の入り口。約100年前のリメイク壁もある。



庭から見た住まい。ウッドデッキを設けて、庭と家とのつながりを持たせた。



昔からある石も活用。年月とともに苔も成長し、庭に深みを持たせている。



この住まいを設計する上で、一番こだわったのが庭。他のどこよりも和室からの眺めを優先し、それから各居室の配置を考えていった。和室から見る庭は絵画のようで、新緑や紅葉など表情豊かに季節の移り変わりを告げる。

白川建設が考える 家の本当の価値とは？

白川建設は、古くから伝わる木造軸組工法で家を建てています。地震大国日本でありながら、いくつもの神社仏閣が美しい姿で形を残しているのは、木の組み方や継ぎ手、職人が一邸一邸に知恵や技術を使い時間をかけ家づくりをしていき、それを代々継承してきたからです。

現在は、それに様々な金物が加わりさらに強固なものとなりました。ですが、木で軸を組み造るのが木造軸組工法の基本です。金物に頼る工法ではなく、木の組み方だけで十分な強度を保つことが重要だと思います。それを工場加工ではなく手刻み加工で建てることに、どれほどの価値を感じていただけるかだと思います。

同時見学会開催

モデルハウス兼事務所へもぜひお越しください



図面の修正など、スクリーンに映し出して打ち合わせをしています。外観や内装はVRで再現することができます→



バーチャル空間体験システム
ARCHITREND VR



愛媛県初導入



1 ARCHITREND ZEROで間取りを作成



2 ヘッドマウントを装着



3 仮想空間でこれから建つ家を疑似体験

夢をリアルに体感。
最新のVRテクノロジーでプランを実感。

建具の開き具合やキッチンの高さ、廊下の幅、コンセントの位置などは、図面やパースから想像したり、建築途中に打ち合わせして決めるのが現状でした。しかし、実際に家が建つと、「少し狭かったな」「棚が少し高いな」ということが起こってしまうこともあります。ARCHITREND VRを使えば、家が建つ前に、実際の間取りで、家の中をリアルに歩いて体感

することができます。空間の広がりを目線で体感することで、これから建つ家での生活を疑似体験しながらチェックすることができます。白川建設のお客様へのご提案は「見る」から「体感」するへ。職人の手刻みにこだわり、守るべき伝統は継承し、新しい技術は進んで導入。「伝統の継承と技術革新」をモットーに、家造りに取り組んでいます。



杉のフロアの経年変化や、造作洗面、太い柱なども注目です。



築15年ほど経った事務所兼モデルハウス。2階建てでロフトが付いています。白川建設のテストをつかんでいただくことができます。

CHECK POINT



この建物は、エアコン1台で冷暖房をまかっています。高性能だからできる空調管理です。梅雨の時期でも、約38%前後の湿度を維持しているので、ジメジメせず快適。(7/9~7/15の1週間12時に測定、同期間の松山市の湿度平均は約83%) ぜひ体感ください!



お気軽にお問い合わせください。随時、ご案内します。TEL0897-41-1324



建設中の様子は
INSTAGRAM



SHIRAKAWA ARCHITECTURE

建築・企画・設計・施工
株式会社
白川建設

事務所・ギャラリー 新居浜市御蔵町3番29号 TEL (0897) 41-1324
工場 新居浜市上原3丁目6番32号 TEL (0897) 41-1324
建設業登録愛媛県知事(般-29)第12894号 宅地建物業登録愛媛県知事(6)第4106号
<http://s-architecture.co.jp/> 白川建設 検索

白川建設は国が定める建設基準の最高峰
「長期優良住宅」が「標準仕様」
エアコン1台で家中の暖房を可能にする独自のEH2工法

もっと施工例が見たい方は
ホームページをご覧ください。

